

平成27年度病院医学教育研究助成成果報告書

報告年月日：平成28年 3月29日

研究・研修課題名	公益財団法人日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成研修会
研究・研修組織名（所属）	リハビリテーション部
研究・研修責任者名（所属）	松本拓也
共同研究・研修者名（所属）	松本拓也

目的及び方法、成果の内容

①目的

リハビリテーション部門では、平成26年4月よりスポーツ選手の競技復帰に向けた、「スポーツリハビリテーション外来」を開設した。スポーツリハビリテーションでは通常の理学療法の意識に加え、より専門的な知識が必要である。スポーツ支援に特化した資格として「日本体育協会公認アスレティックトレーナー(以下AT)」があり、国内でも認知され国際大会などの支援でも必須となる資格である。本研修の目的は資格取得に向けて、指定研修を受講するものである行うものである。

②方法

アスレティックトレーナーは各県体育協会の被推薦者が指定講習を受け、試験に合格することで取得できる。本院の松本拓也理学療法士が島根県代表として島根県体育協会より平成27年度受講開始の推薦を受けたため、本年度受講可能な研修を受け所定の単位を取得する。

① 共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ【ベルサール神田】

日時：8月21日～25日

② 共通科目試験【広島工業大学専門学校】

日時：3月13日

③ 専門科目1期【TKP 神田ビル】

日時：11月14、15日

④ 専門科目2期【味の素ナショナルトレーニングセンター】

日時1月30～2月2日

今年度必要単位を取得できたので、28年度に行われる、専門科目3・4・5期、さらに専門科目終了後に行われる専門科目試験も受講する予定である。

③成果

上記方法の①～④の研修、試験を受講することが可能であった。②の共通科目試験の結果については3月末に通知が来ており合格している。合格したため公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者の資格を取得することができたため、次年度の専門試験を受講するために必要な資格となる。全ての共通・専門科目を受講することが可能であった(図1・2)ため、28年度に開催される専門科目3・4・5の受講資格が与えられ 共通科目(図3)に関して、共通科目Ⅰは自宅学習にてワークブックを実施(112.5時間)し、共通科目Ⅱ・Ⅲは集合講習(40時間)を8月21日から25日まで

受講した。その後3月13日に実施された共通科目検定試験を受講し合格の通知をいただいた。内容は図3に示したとおりである。

専門科目に関しては集合科目1期、2期集合講習に参加した。1期はTKP神田ビジネスセンターで11月14日・15日に実施され、14日は『アスレティックトレーナーの役割』について講習を受けた。15日は『健康管理とスポーツ医学』『スポーツと栄養』について受講した。2期は味の素ナショナルトレーニングセンターで1月30日～2月2日に実施された。4日間の講習で『運動器の解剖と機能』『スポーツ外傷・障害の基礎知識』『健康管理とスポーツ医学』について講習を受けた。

以上の研修会を終了することができたため、28年度6月より実施される専門科目3期の集合研修会に参加する予定である。

この専門科目に合格すれば2月～3月に実施される実技試験を受講し、全てを合格すると29年度に体育協会公認アスレティックトレーナーに認定される。来年度も引き続きアスレティックトレーナー取得に向けて取り組み、当院のスポーツリハビリテーション外来で専門的にリハビリテーションに取り組んでいきたい。

*公益財団法人 日本体育協会

- ・日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会
受講証明書 受領済 【2016年2月16日】
- ・日本体育協会公認スポーツ指導者養成講習会 共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
修了証明書 受領済 【2016年3月31日】